

<とびらを開く>私設「荒井まちのわ図書館」

多世代つながる場に

2022年6月27日 14:18

多世代交流と居場所づくりを目指し、仙台市若林区荒井に私設の「荒井まちのわ図書館」が今月1日、オープンしました。運営するのはNPO法人まちあす（仙台市）と福祉施設運営の未来企画

（同）。いずれも代表を務めるのは福井大輔さん。図書館の室内には木を基調に棚やテーブルなどを配置し、明るい開放感のある空間が広がります。本好きな人、居場所を探す人、子育てママも高齢者も、多様な人に来てもらいたいと呼びかけています。

福井さんはこの地域で2015年から高齢介護、障害児・者福祉、保育園などの事業を運営。17年10月には仙台で、福祉事業に携わる仲間らと共に「福祉からのまちづくり」を実践しようと「まちあす」を設立。子育て、まちづくり、不登校支援など地域で活動する団体と関わってきました。

その中で福井さんは地域づくりには、医療福祉をもっと気軽に相談できる場所、多世代が緩やかにつながる場所が必要と感じ、「さまざまな人に役割をつくりながら、ふらっと来られる場所をつくれないか」と考えました。

一般の人が自らの選書を本棚に並べ貸し出しする「本棚オーナー制度」の取り組みを知り他地域の事例も聞く中で、本には世代を超える力があると気づき、若林区七郷市民センター隣のマンション1階にまちのわ図書館を設けました。3キロ圏内には福井さんが関わる事業所が複数あり、専門職の200人ほどがいます。彼らにも利用してもらい、交流が広がることで地域との接点づくりにもなると期待を寄せています。

図書館は「一箱本棚オーナー」を募集中。壁面に約70の棚を準備し、7月から本の貸し出しを予定しているそうです。

福井さんは「『すみません』より『ありがとう』を合言葉に迷惑かけ合ってもいい、お互いさまと、助けてほしい時に声を上げられる関係をつくっていきたい。人のつながりをこの図書館から育みたい」と、にこやかに語ります。

（NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター 青木ユカリ）



NPO法人と企業が設けた私設の「荒井まちのわ図書館」



図書館内。ソファや畳スペース、ベビーベッドも備える

◎参考情報

荒井まちのわ図書館

住所 仙台市若林区荒井3丁目2の2 ディオホリ111105号室

電子メール arai.machinowa@gmail.com

開館時間 午前10時～午後5時（休館・短縮・延長の場合あり）※開館情報はInstagramや図書館掲示板で確認を